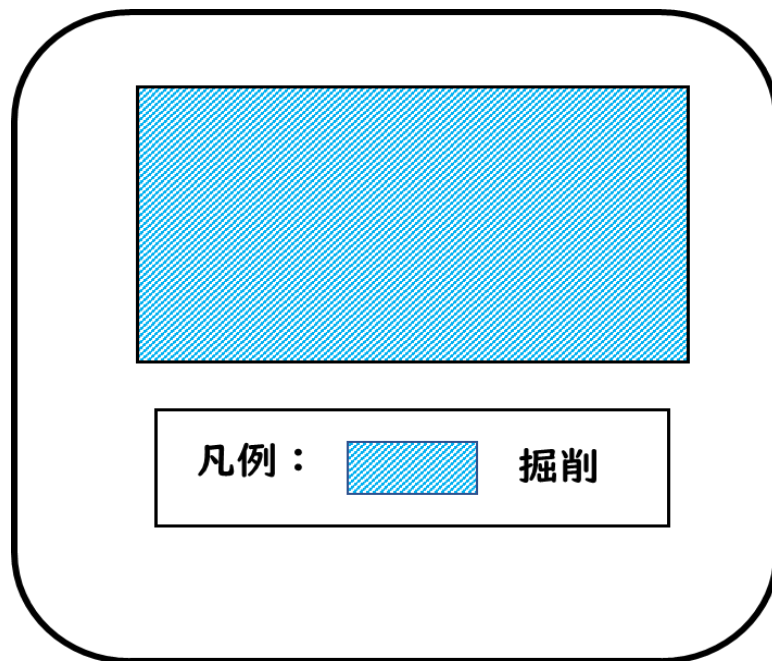


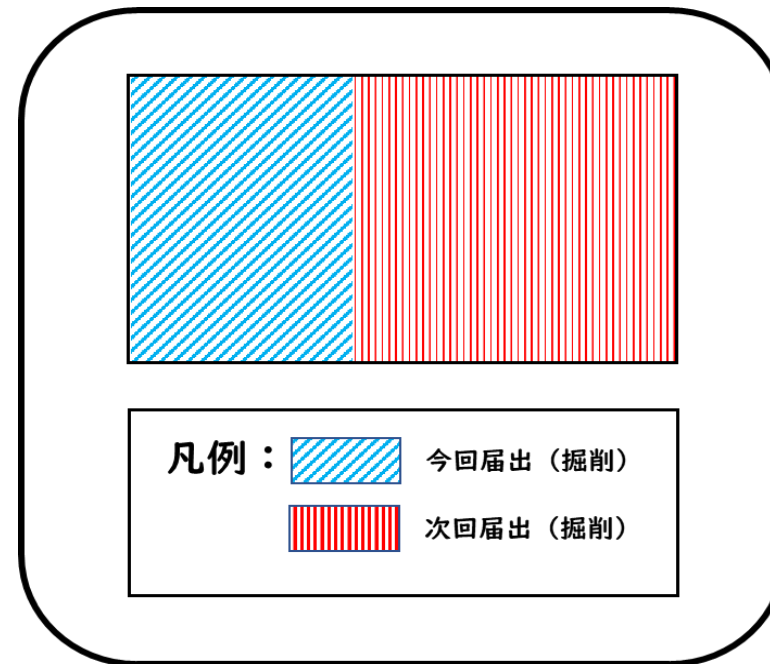
～届出書類作成にあたっての注意事項～

《平面図》

例1:掘削後に盛土する場合の表記



例2:工区分けする場合の表記

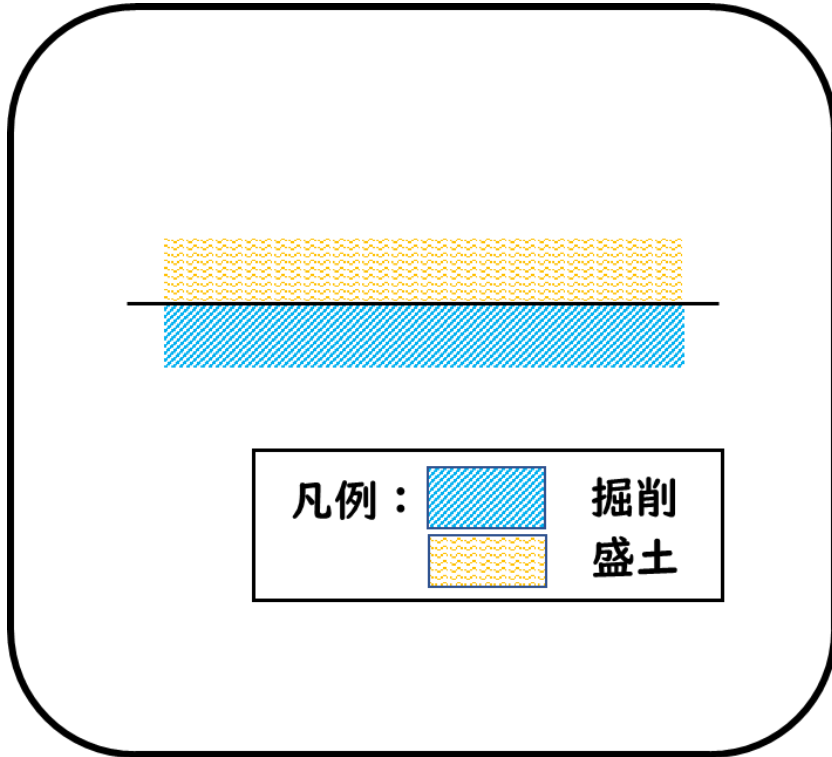


例1: 掘削・盛土範囲が重なる場合は掘削と表記してください。※「掘削・盛土」の記載も可。
重なる範囲面積の二重計上は不要ですが、便宜上、二重計上しても問題ありません。

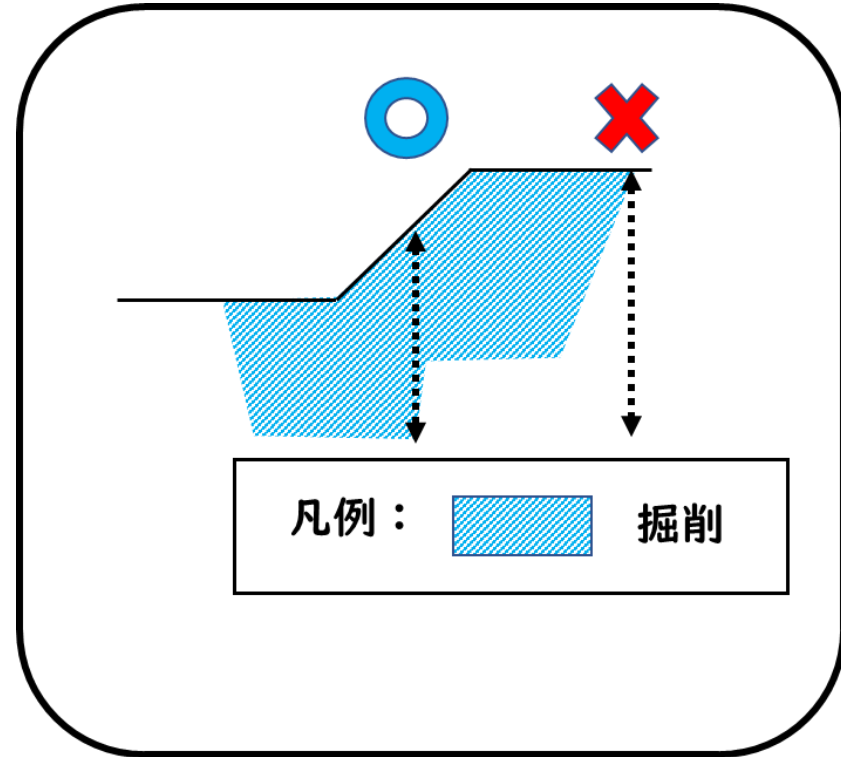
例2: 今回届出対象範囲を明確化してください。

≪断面図≫

例1:掘削後に盛土する場合の表記



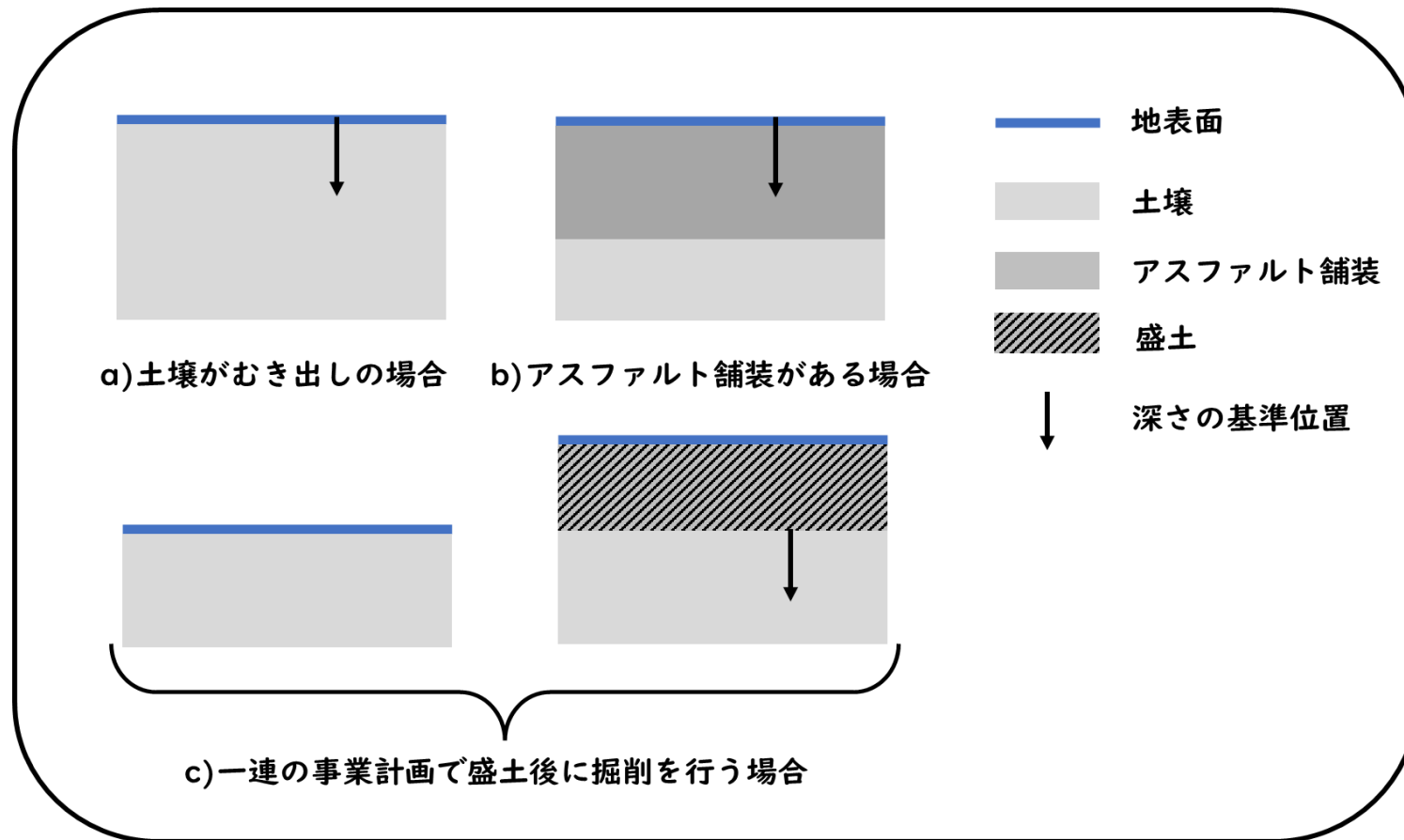
例2:斜面を掘削する場合の掘削深度



例1: 平面図は「掘削」となりますが、断面図では「掘削」・「盛土」を色分けしてください。

例2: 鉛直方向に最も深く掘削する場所を明示してください。

例3:舗装を含めた掘削や盛土後に掘削する場合の深さの基準



例3: アスファルト舗装の有無に係らず、現地表面を深さの基準を設定してください。
盛土後に掘削する場合は、盛土前の地盤面を深さの基準を設定してください。